

教育委員会事務局文化財課
担当者 安（やす）
内線 5625
直通 225-1844

国の文化財の追加指定について

- 1 国の文化審議会（会長 さとう まこと 佐藤 信）は、平成30年11月16日（金）に、国の史跡である七尾城跡（七尾市）、同じく名勝である上時国氏庭園、かみときくに していえん時国氏庭園（輪島市）に追加指定を行うよう、文部科学大臣に答申した。
- 2 追加指定であり、県内の国指定史跡は26件、名勝は9件（特別名勝兼六園1件を含む）と変わらない。

ななおじょうあと
七尾城跡

- 1 名称 七尾城跡
- 2 種別 国指定史跡
(昭和9年12月28日指定、平成23年2月7日追加指定)
- 3 所在地 七尾市古府町竹町古屋敷町入会大塚14番1ほか
- 4 面積 277,554.08㎡
[既指定面積]
266,169.00㎡
[追加指定面積]
11,385.08㎡
- 5 所有者 個人、七尾市、国

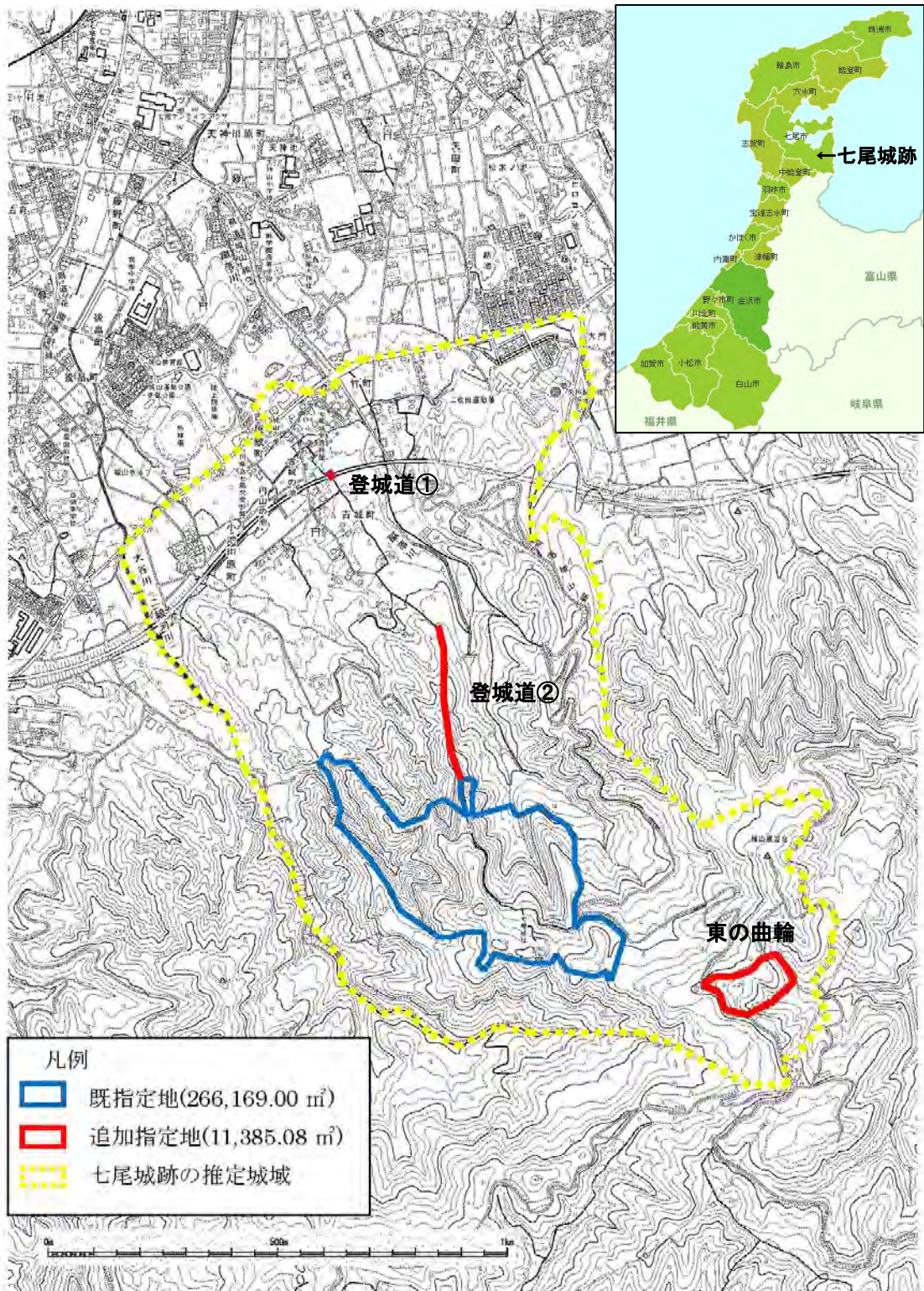
6 概要

七尾城跡は、七尾市街地から南東約5kmの石動山系の尾根筋、通称「城山」^{じょうやま}に位置する。

能登国守護職であった能登畠山氏の居城であり、永正～大永年間（16世紀前半）に府中の守護所から拠点を移した後、上杉氏の能登侵攻による落城、前田氏の入城を経て、天正10年（1582）には廃城になったと推定される。

七尾湾を一望する標高約300mの山頂部を主郭とし、東西約1.2km、南北約2.5kmの範囲に大小多数の曲輪^{くるわ}が地形を巧みに利用して築かれている縄張りが大きな特徴である。

これまでに主郭等中心部分が史跡に指定されているが、今回は、登城道や城域の東の守りを固めたと推定される曲輪といった、七尾城跡の実態や変遷を考える上できわめて重要な遺構について、追加指定されるものである。



七尾城跡 追加指定位置図



七尾城跡追加指定地 登城道①発掘調査全景



七尾城跡追加指定地 登城道②

かみときくに していえん
上時国氏庭園

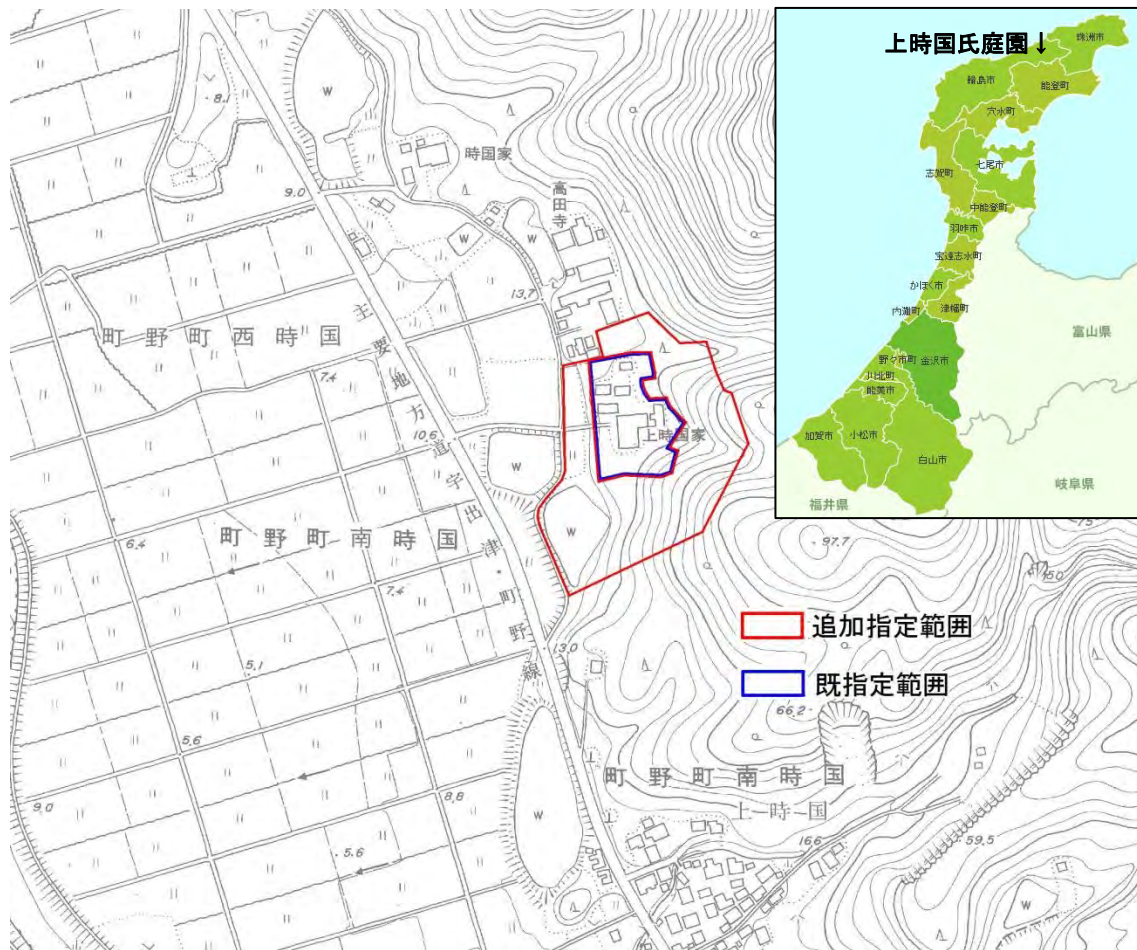
- 1 名称 上時国氏庭園
- 2 種別 国指定名勝（平成13年1月29日指定）
- 3 所在地 輪島市町野町南時国13字4番地ほか
- 4 面積 31,186.74㎡
[既指定面積]
6,870.04㎡
[追加指定面積]
24,316.70㎡
- 5 所有者 個人、輪島市

6 概要

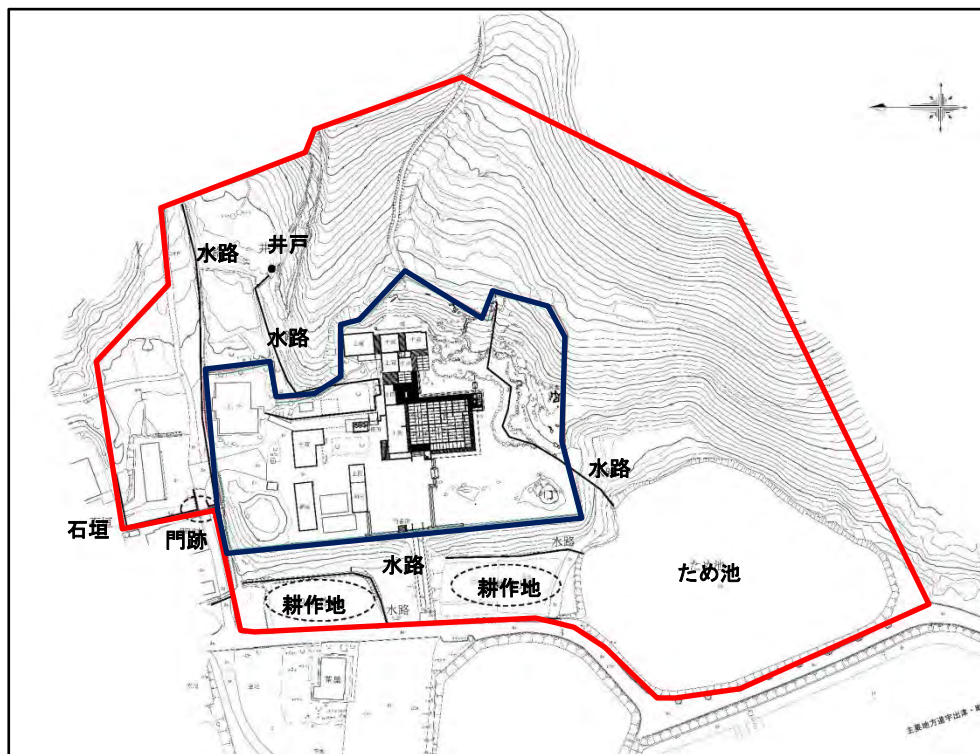
上時国氏庭園は輪島市東部を北流する町野川下流域右岸の山麓に位置する。天保2年（1831）に竣工した上時国家住宅（重要文化財）とともに完成したと考えられており、住宅の西、南、東の三方向に面して造られている。

庭園には池の護岸や築山に豪快な石組みがあるなど独特の意匠が認められるほか、背後の山腹から書院前庭に至るまで苔と樹林に覆われた^{ゆうすい}幽邃な雰囲気醸し出しており、この地域の文化的水準の高さを示す事例として、名勝に指定されている。

名勝指定地の周辺には、背後の岩倉山からの豊富な水流を庭園内に引き込む井戸や庭園外に放水する水路、ため池等が、北側にはかつての門跡や石垣が、西側にはかつての耕作地が残されている。また、庭園の背景には、山並みに樹林が広がっている。これらは、能登の天領を経営した豪農の風格を感じさせる景観として、庭園と一体的なものと評価されることから、今回、追加指定されるものである。



上時国氏庭園 追加指定位置図



上時国氏庭園 追加指定位置図（詳細）



上時国氏庭園追加指定地 門跡・石垣



上時国氏庭園追加指定地 水路

ときくにしていえん
時国氏庭園

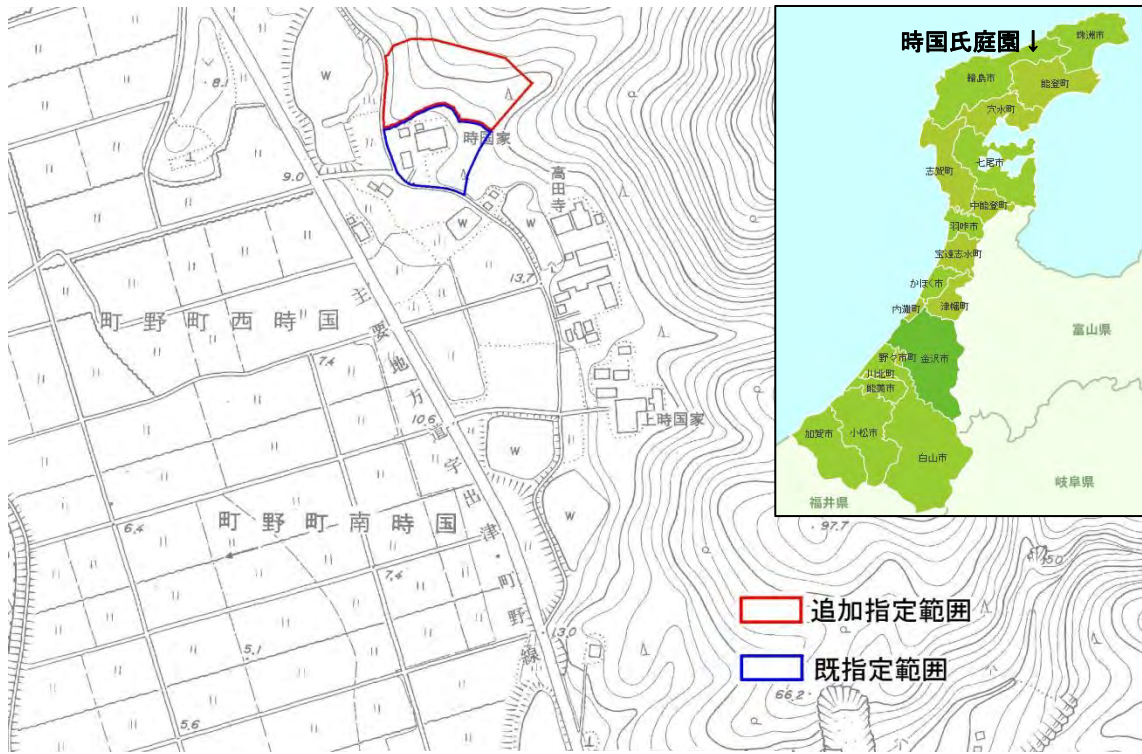
- 1 名称 時国氏庭園
- 2 種別 国指定名勝（平成13年1月29日指定）
- 3 所在地 輪島市町野町西時国2字1番1ほか
- 4 面積 13,224.50㎡
[既指定面積]
5,447.20㎡
[追加指定面積]
7,777.30㎡
- 5 所有者 個人、輪島市

6 概要

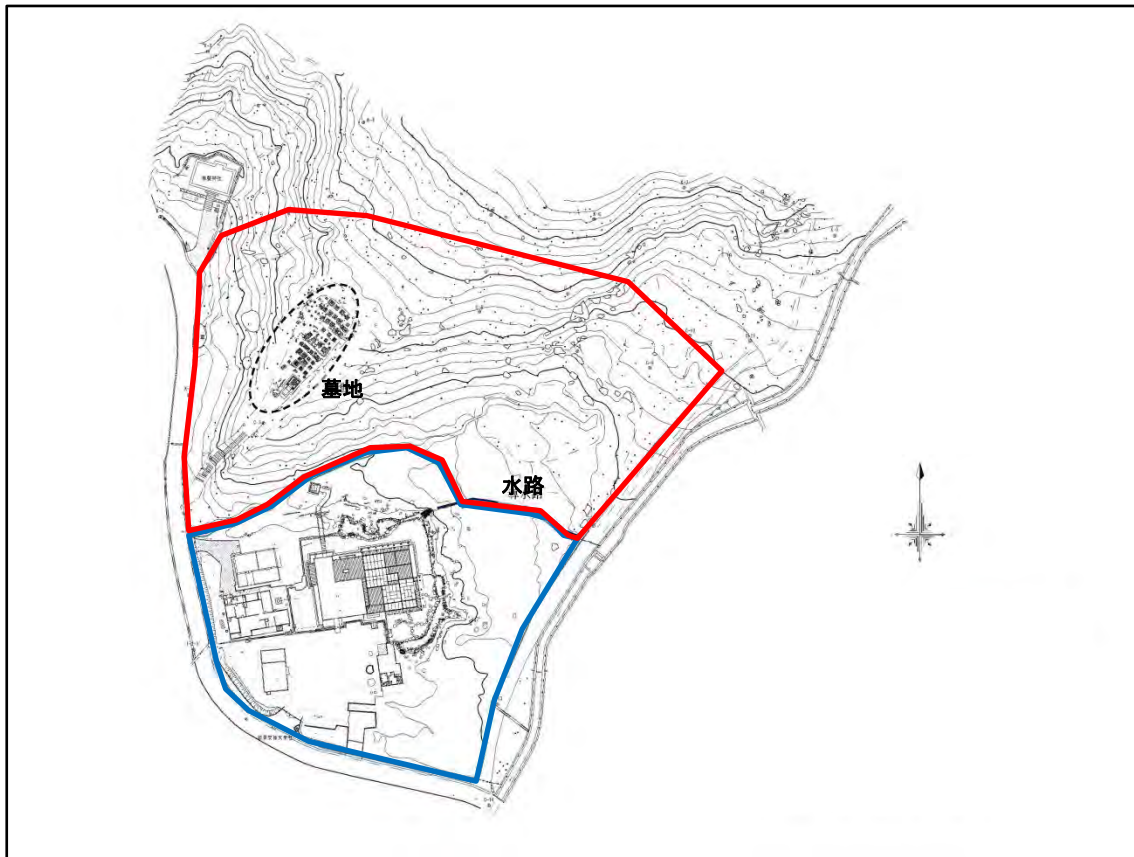
時国氏庭園は輪島市東部を北流する町野川下流域右岸の山麓に位置する。寛永11年（1634）の時国家分立後に建てられた時国家住宅（重要文化財）とほぼ同時に完成したと考えられており、住宅の北、東、南の三方向に面して造られている。

明るい雰囲気をもつ庭園と背後の山腹に展開する鬱蒼とした樹林との対比感覚や、深い溪谷を象徴して造られた入江と滝石組の遠近感や高低感ある意匠等が特筆され、この地域の文化的水準の高さを示す事例として、名勝に指定されている。

名勝指定地の周辺には、背後の岩倉山からの豊富な水流を庭園へ引き込む水路等が整備され、北側には累代の当主や妻等が葬られた墓地が存在する。また、庭園の背景には山並みに樹林が広がっている。これらは能登北部の加賀藩領を経営した豪農の風格を感じさせる景観として、庭園と一体的なものと評価されることから、今回、追加指定されるものである。



時国氏庭園 追加指定位置図



時国氏庭園 追加指定位置図（詳細）



時国氏庭園追加指定 墓地



時国氏庭園追加指定 水路